

飛べ かもめ さんちき
新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

騒	怒	寝	彫	叫	縛	伸	締	虹	戻	瞳	浜	怠	甘	振	僕
ソウ さわぐ	ド いかる おこる	シン ねーる ねーかす	チョウ ほーる	キョウ さけーぶ	バク しばーる	シン のーびる のーばす のーべる	テイ しーまる しーめる	にじ	(レイ) もどーす もどーる	ドウ ひとみ	ヒン はま	タイ おこたーる なまーける	カン あまーい あまーえる あまーやかす	シン ふーる ふーるう ふーれる	ボク
騒	怒	寝	彫	叫	縛	伸	締	虹	戻	瞳	浜	怠	甘	振	僕
騒	怒	寝	彫	叫	縛	伸	締	虹	戻	瞳	浜	怠	甘	振	僕
丨	ㄣ	丷	丿	丨	く	ノ	く	、	一	丨	、	ㄥ	一	一	ノ
⑬ 都が物騒になる (ぶつそう)	⑮ 急に怒鳴り声が出た (どなり)	⑭ 今夜は早く寝る (ねる)	⑬ 版画を彫る (ほる)	⑫ 大声で叫ぶ (さけぶ)	⑪ 古本をひもで縛る (しばる)	⑩ 西日で影が伸びる (のびる)	⑨ 心が引き締まる (しまる)	⑧ 虹がかかる (にじ)	⑦ 予定を白紙に戻す (もどす)	⑥ 瞳がうるむ (ひとみ)	⑤ 伊豆半島の砂浜 (すなはま)	④ 当番を怠ける (なまける)	③ 祖母に甘える (あまえる)	② 体ごと振り向く (ふり)	① 僕の弟と妹 (ぼく)

飛べ かもめ さんちき

その他の教科書に登場する漢字の読み

① 列車が通過する (れっしや)	② 意気地がない (いくじ)	③ 一定の速度で歩く (そくど)	④ 事の次第を話す (しだい)	⑤ 鏡に顔が映る (うつ)	⑥ 行方を確かめる (ゆくえ)	⑦ 子供が蝶を追う (お)	⑧ 水面に影を落とす (かげ)	⑨ 視界から消える (しかい)	⑩ 記憶の中の残像 (ざんぞう)	⑪ ロープをピンと張る (は)	⑫ 故郷の情景を想う (じょうけい)	⑬ 次の駅で降りる (おりる)	⑭ 親方に教わる (おやかた)	⑮ 車輪が回る (しゃりん)	⑯ 細い支え木 (ささえ)	⑰ 弟子入りする (でし)	⑱ 必死に練習する (ひっし)	⑲ 細かい編み目 (こまかい)	⑳ 真面目に聞く (まじめ)	㉑ 天井の木目 (てんじょう)	㉒ 大工見習い (だいく)	㉓ 平仮名で書く (ひらがな)	㉔ 道具箱から出す (どうぐばこ)	㉕ 包丁を研ぐ (と)	㉖ 斜めに線を引く (ななめ)	㉗ 難しい作業 (おずかしい)	㉘ 丁寧に説明する (ていねい)	㉙ 目を覚ます (さます)	㉚ 江戸幕府 (ばくふ)	㉛ 対立する勢力 (せいりよく)	㉜ 異論を唱える (となえる)
-----------------------	---------------------	-----------------------	----------------------	--------------------	----------------------	--------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------	-------------------------	----------------------	----------------------	---------------------	--------------------	--------------------	----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	--------------------	----------------------	------------------------	------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	--------------------	-------------------	-----------------------	----------------------

送り仮名を意識して読みを () に書きましょう。

飛べ かもめ さんちき

新出漢字とその他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① ぼくの弟と妹	(僕)	①7 れっしやが通過する	(列車)
② 体ごとふり向く	(振り)	①8 いくじがない	(意気地)
③ 祖母にあまえる	(甘える)	①9 一定のそくどで歩く	(速度)
④ 当番をなまける	(怠ける)	②0 事のしだいを話す	(次第)
⑤ 伊豆半島のすなはま	(砂浜)	②1 鏡に顔がうつる	(映る)
⑥ ひとみがうるむ	(瞳)	②2 ゆくえを確かめる	(行方)
⑦ 予定を白紙にもどす	(戻す)	②3 子供が蝶をおう	(追う)
⑧ にじがかかる	(虹)	②4 水面にかげを落とす	(影)
⑨ 心が引きしまる	(締まる)	②5 しかいから消える	(視界)
⑩ 西日で影のびる	(伸びる)	②6 記憶 <small>きおく</small> の中のざんぞう	(残像)
⑪ 古本をひもでしばる	(縛る)	②7 ロープをピンとはる	(張る)
⑫ 大声でさけぶ	(叫ぶ)	②8 故郷のじょうけい <small>を想う</small>	(情景)
⑬ 版画をほる	(彫る)	②9 次の駅でおりる	(降りる)
⑭ 今夜は早くねる	(寝る)	③0 おやかたに教わる	(親方)
⑮ 急にどなり声がした	(怒鳴り)	③1 しゃりんが回る	(車輪)
⑯ 都がぶっそうになる	(物騒)	③2 細いささえ木	(支え)

飛べ かもめ さんちき

教科書に登場する漢字の書きの続き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① でし入りする ()	② ひっしに練習する ()	③ こまかい編み目 ()	④ まじめに聞く ()	⑤ てんじょうの木目 ()	⑥ だいく見習い ()	⑦ ひらがなで書く ()	⑧ どうぐばこから出す ()	⑨ 包丁をとぐ ()	⑩ ななめに線を引く ()	⑪ おずかしい作業 ()	⑫ ていねいに説明する ()	⑬ 目をさます ()	⑭ 江戸ばくふ ()	⑮ 対立するせいりよく ()	⑯ 異論をとなえる ()
() 弟子	() 必死	() 細かい	() 真面目	() 天井	() 大工	() 平仮名	() 道具箱	() 研ぐ	() 斜め	() 難しい	() 丁寧	() 覚ます	() 幕府	() 勢力	() 唱える
□ エンジンのしんどう ()	□ だまされておこる ()	□ しゅうしん時間 ()	□ 大声でさわぐ ()	□ けんきゆう会を開く ()	□ やすりでとぐ ()	□ ちようど手が空く ()	□ ていちようにもてなす ()	□ 松の枝がのびる ()	□ 遠足が一週間のびる ()	□ ちようこくとう ()	□ かんび <small>な菓子</small> ()	□ 条約をていけつする ()	□ 門をしめる ()	□ しめ切りが来る ()	□ そうぜんとした会場 ()
() 振動	() 怒る	() 就寝	() 騒ぐ	() 研究会	() 研ぐ	() 丁度	() 丁重	() 伸びる	() 延びる	() 彫刻刀	() 甘美	() 締結	() 閉める	() 締め	() 騒然